

会報

Rotary International District 2820
下館ロータリークラブ
 SHIMODATE ROTARY CLUB WEEKLY REPORT



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012 RI 会長 カルヤン・パネルジー

- 例会日 毎週水曜日 PM12:30 ダイヤモンドホール
- 事務所 ダイヤモンドホール (筑西市玉戸 1053-4 0296-28-8511)
- ホームページ <http://www.shimodate-rc.gr.jp/>
- 会長 加藤 昌美 ■ 副会長 大林 稔 ■ 幹事 渡辺 進
- 会報委員会 委員長 司代 隆之 副委員長 中丸 健 委員 斉藤 寛之

今週のプログラム

3月7日(水) PM12:30~13:30

- 祝い事・フリー

次週のプログラム

3月14日(水) PM12:30~13:30

- 外部卓話: イギリス人武道家
 ディビット・ハランダス氏

会長挨拶

加藤 昌美 会長

皆さん、こんにちは。厳しい寒さが続いてはありますが、少しずつ春の息吹が感ぜられるようになりました。2月18日から始まっ

た水戸偕楽園の梅まつりも、この寒さでだいぶ開花が遅れている様子ですが紅梅は大分咲いていたとの事。見ごろは月末~来月初旬頃になりそうです。今年は偕楽園開園170年記念。偕楽とは「共に楽しむ」という意味で、水戸藩9代藩主・徳川斉昭公が「藩主のみでなく家臣や領民が共に楽しむ場を」との思いを込めて開園したそうです。早く暖かになるといいですね。

先週の土曜日18日はIMでした。昼の第1部開式行事・シンポジウムから夜の第2部懇親会まで、多くの皆さんにご参加戴き誠に有難うございました。シンポジウムでは「今を語ろう。ロータリーの変革と合理化」というテーマで、5分区7RCの会長から発表がありました。難しいテーマの為皆さん戸惑っておられました。私自身の発表もこのテーマに沿っていたかどうか分かりませんが、ことクラブの活動内容に関しては「さすが下館」との声も聞かれました。皆さん方のたゆまぬ努力に感謝申し上げます。挨拶と致します。

幹事報告

渡辺 進 幹事

幹事報告

- 笠間RCより例会場変更を受理3/1→2/26水戸偕楽園。
- 地区大会パンフ受理、配布させていただきます。



会員卓話

加藤 昌美 会長

半期を振り返って

月日の流れは早いもので、今年度も3分の2が終わろうとしております。渡辺幹事さん始め役員・理事、そして会員の皆様の温かなご支援・ご協力を戴き、予定された事業も大変順調に進められ成果を上げている事に、まずもって心より感謝申し上げます。

先週土曜日のIMと重複致しますが、12月迄の半期を振り返り感想を述べさせて戴きます。

まずは会員・組織委員会ですが、私は今年度の目標の第一に会員増強・維持を掲げ、純増3名をお願い致しました。社会情勢が大きく変化している今、どのような組織でも同じですが、我が下館クラブに於いても会員の減少に歯止めをかける事が最大の課題かと思えます。目標通りこれまでに3名の入会がありました。12月末日をもって1名が退会され、現在2名の純増となっております。年度末に確実に純増とする為には、後半も1~2名の入会が是非必要です。改めて身近な方を思い浮かべて戴きご推薦をお願い致します。

次にクラブ管理運営ですが、これはまさにクラブ活動の原点です。各委員会共工夫を凝らしながら努力され、大変順調に機能を果たされており、心から感謝致します。プログラム等も常に変化を求めバランスの良い例会となっておりますし、親睦活動委員会のお蔭でクラブ運営の根幹である会員同士の親睦が保たれております。

またスマイルボックスは、一人当たりの寄付額としては最高の寄金を戴いているようです。四大奉仕の活動資金となるこのスマイル寄金、会員の皆様には趣旨を充分にご理解戴きご協力を賜っている事に、改めて心より敬意と感謝を申し上げます。女性パワーも一役買っているようですね。今後共宜しくお願い致します。

次に奉仕部門ですが、今年度の目標に、地域社会に貢献する奉仕活動・それから新世代に関するプログラムの実践・WCSへの参加を掲げさせて戴き、それぞれの委員会に大変成果を上げて戴きました。

まず地域社会への貢献につきましては、職業奉仕委員会が福島原発事故の筑西市民に与える影響について、専門家を招いて講演会を開催。市民100名以上が熱心に聴講されました。放射線の説明や健康への影響等、専門家からのお話に皆さん少し安心されたようで、大変意義があったのではないかと思います。

新世代奉仕委員会は、継続事業として今年度も太田小・川島小でハローワールドを実施致しました。自由闊達な子供達、留学生との交流に目を輝かせのびのびと楽しんでおりました。子供達にとって思い出に残る一日になった事でしょう。

国際奉仕委員会も「この指止まれ」事業で、ネパールの子供達への支援として学用品の資金を贈呈致しました。金額は「この指止まれ」で10クラブの他、大木ガバナーからも頂戴致しまして

165,000円、下館クラブと合わせ\$4,000 (311,560円)です。諏訪会員、お世話様でした。

特筆すべきはネパール・カスタマングアップRCからの提案受け、社会奉仕委員会を中心に実行して戴いた事業です。「日本の子供達の健康を守りたい」との申し出に、マッチンググラントを活用し、県立こども病院に超音波診断装置を贈呈致しました。地区協議会でDDF\$20,000の要請を行った時、大木ガバナーが大変理解を示して下さい、山崎直前ガバナーも必要であれば協力を惜しみませんと言って下さいました。また山本国際奉仕支援アドバイザーも全面的な協力を約束して下さいました。クラブ内では経験豊かな新井和雄会員の適切な指導を戴きながら、溝口社会奉仕委員長が骨身を惜しまず活躍して下さい実現したものです。先にも申し上げましたが、マッチンググラントの内容は以下の通りです。

下館RC	\$3,000	+	TRF	\$1,500
D2820地区	\$20,000	+	TRF	\$20,000
カスタマングアップRC	\$2,000	+	TRF	\$1,000
D3292地区	\$2,000	+	TRF	\$2,000
合計	\$51,500			です。

日本から後進国への支援が一般的な中で、ネパールから日本へのWCS事業は世間でも大変関心が高かったようです。12月1日に県立こども病院に機器を納入しました時は、茨城新聞はじめ朝日・毎日・中日・常陽の新聞5社が取材に訪れ、大変びっくり致しました。

ちなみにマッチンググラントは、ロータリークラブと地区が他国のロータリアンと協力して国際的なプロジェクトを遂行する為の援助を目標としています。「ロータリー財団は1ドルの現金寄付に対し50セントの補助金を提供する。DDF(地区財団資金)からの寄付はいかなる場合も1ドルに対し1ドル同額の補助金を提供する」となっています。溝口さん、手続き大変だったね。本当にご苦労様でした。

また社会奉仕委員会は、1月9日ダルマ市会場に於いて東日本大震災復興支援の募金活動を行いました。寒い中大勢の会員の皆様にご参加戴き、結果募金額は多額の65,000円余となりました。これは諏訪会員より茨城新聞社を通して寄付させて戴きました。共に汗を流すというのは良いですね。誠に有難うございました。

最後は会場委員会ですが、例会の際、毎回会場の入り口付近でお客様そして会員を迎えて下さっている姿に常に感謝致しております。親睦を深める為の第一は挨拶でしょう。いつも気持ち良く迎えて下さり有難うございます。

各委員会或いは会員一人一人が親身になって私を支えて下さっている事に深く感謝致すと共に、皆様の真摯なロータリー活動に改めて敬意を表します。有難うございました。

スマイルBOX

小島 ゆり 委員長

2月18日 IM懇親会

- 加藤 昌美さん 土曜日の IM 大変御苦労様でした。今日は半期を振り返り報告させて戴きます。
- 渡辺 進さん 加藤会長卓話楽しみにしていました。
- 小林 一彦さん 加藤会長・卓話御苦労様です。
- 早瀬 浩一さん 加藤会長、渡辺幹事、半年間御苦労様です。残り半分がんばってください。
- 司代 隆之さん 加藤昌美会長の卓話楽しみにしております。宜しくお願ひします。
- 溝口 明洋さん 加藤会長の卓話楽しみです。宜しくお願ひします。
- 永井 啓一さん 加藤会長、半年間御苦労様です。卓話楽しみにしております。
- 清水 隆男さん 加藤会長の卓話楽しみにしています。
- 佐藤 昭さん 会長さん半年間御苦労様です。
- 神山 芳子さん 暖かな陽気に春の訪れを感じるようになりました。加藤会長、卓話宜しくお願ひ致します。
- 河添 康德さん 加藤会長宜しくお願ひ致します。

本日の合計 14,000円 / 累計 1,161,000円

出席報告

佐藤 昭 委員長

例会日	会員数	出席	欠席	病欠	免除
2/22	45	39	5	0	1

■ メークアップ

月日	メークアップ場所	氏名
1月18日 1月20日 2月4日 2月6日	第4分区 IM ガバナー事務所 ガバナー事務所 第4分区 IM	日向野 陽さん
2月5日	下館ライオンズクラブ 30周年記念式典	加藤 昌美さん
2月9日	下館ローターアクトクラブ	溝口 明洋さん 押田 守さん
2月11日	ローター財団研究会 (つくば山水)	百目鬼 博行さん
2月16日	土浦ローターアクトクラブ	溝口 明洋さん
2月21日	古河東ローターリークラブ	神山 芳子さん

